

臨床データ利用についてのお願い

当院では下記の研究を行っております。

課題名：当院のアナモレリン錠処方患者の実態調査

< 目的及び概要 >

がん悪液質は進行がん患者の80%に認められ、体重減少と食欲不振といった症状に加えて、化学療法の効果の減弱、副作用や治療中断の増加に影響する。そのことから積極的な治療が推奨され、本邦でも2021年1月にがん悪液質の改善を目的としてアナモレリン錠（以下、本剤）が承認された。がん患者の栄養状態や体重を維持することは、治療を継続する上で重要であるが、本剤の使用例は未だ少なく、使用状況に関する報告も十分ではない。また、日本臨床栄養代謝学会をはじめ各種学会で適正使用が訴えられており、適応癌種や副作用モニタリングなど注意すべき点がある。当院でも、2021年7月に本剤を採用しており、使用症例数も増えつつある。そこで、当センターにおける治療効果、適正使用について後方的に実態調査を行うこととした。

本研究で本剤の治療効果や適正使用について調査することで、患者のQOLの向上や薬剤の適正使用をより推進できると考える。

< 研究方法 >

2021年8月1日から2022年8月末までの期間内にエドルミズ錠を服用している方に対して診療記録より臨床情報を収集します。収集する臨床情報には、癌種、体重、総蛋白質、アルブミン値、血液検査実施日、画像検査実施日等があります。

< 研究成果発表 >

学会や誌上等での報告を行います。個人名や個人情報が公表されることはありません。

< 研究者 >

薬剤部： 川口 文 他

< 問い合わせ先 >

本研究に関するお問い合わせや診療情報の利用を望まれない方は、下記までご連絡ください。

兵庫県立淡路医療センター 薬剤部

電話：0799-22-1200（代表）

薬剤部部長：石田 達彦